

平成 2 4 年度

1 月 定 例 会

講 演

国際シンポジウム

「現代における死の文化の変容-東アジアの葬送墓制を中心に」を開催して

講 師

国立歴史民俗博物館研究部民族研究係
准教授 山田慎也 氏

昨年 7 月、国立歴史民俗博物館が、東北大学文学研究科宗教学研究室、大正大学と共催により、国際シンポジウムを開催いたしました。社会構造の変化や消費文化の浸透により、死に対する観念も変容し、葬送や墓制のあり方も変わってきています。これは日本だけではなく、古代より文化交流のさかんな東アジア地域においても同様です。これらの地域では、共通の課題を抱えるとともに、火葬技術や散骨、葬儀用品などその関係も密接です。ここでは、グローバル化の進展に伴う、死の文化の動態について考えていきたいと思えます。

【講師プロフィール】

1968 年千葉県生まれ。1992 年慶應義塾大学法学部卒業、1994 年慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了、1997 年同大学院博士課程満期退学。1997 年国立民族学博物館 C O E 研究員を経て、1998 年国立歴史民俗博物館民俗研究部助手、2007 年国立歴史民俗博物館研究部民俗研究系准教授。現在に至る。

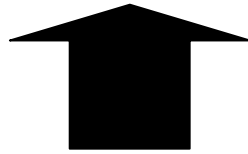
社会学博士。専攻は民俗学。主要研究は葬制と死生観。著書・論文には『現代日本の死と葬儀 葬祭業の展開と死生観の変容』（東京大学出版会）、「近現代の葬送と墓制」（『日本葬制史』勝田至編 吉川弘文館）、「社葬はいつ成立したか」（『社葬の経営人類学』中牧弘允編 東方出版）、「遺影と死者の人格 - 葬儀写真集における肖像写真の扱いを通して」（『国立歴史民俗博物館研究報告』169 集）などがある。

1 月定例会 開 催 日 時

日 時：平成 2 5 年 1 月 2 4 日（木）午後 6 時 30 分～午後 8 時

会 場：東京文化会館 4 階 中会議室 -

東京都台東区上野公園 5 - 45（J R 上野駅公園口正面、徒歩 1 分）
TEL03 - 3828 - 2111（代） ホ-ムペ-ジ <http://www.t-bunka.jp>



定例会お申し込み

事務局 FAX

0287-82-2614

下記にご記入して 1月21日までに 事務局へお申し込み下さい

1月定例会 山田慎也氏講演 出欠票

欠席の際にもご連絡よろしくお願いたします

| | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 出欠確認 どちらか で囲って下さい | 1月24日(木) 定例会に 出 席 ・ 欠 席 します |
| 会社名 氏名 | |
| 連絡先電話番号 | |

学会へのご意見がありましたらお書き下さい。